

国内・海外における事業展開

J-POWERグループの国内・海外における事業展開

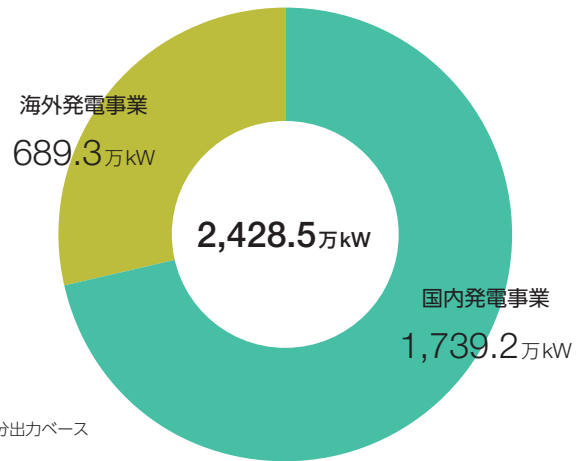
J-POWERグループは1952年の創業以来、国内外で発電設備を開発してきました。2020年3月現在、グローバルでJ-POWERグループの発電設備出力は約2,400万kWに達しており、うち国内が約1,700万kW、海外が約700万kWとなっています(持分出力ベース)。

国内では、水力発電、風力発電、地熱発電などの再生可能エネルギーおよび火力発電を全国に97地点*展開しています。また、地域間連系線や周波数変換所などの送変電設備を保有しており、広域的な電力流通ネットワークの一部を担っています。

海外では、50年以上前から海外コンサルティング事業に取り組んでおり、64の国と地域で361件の実績があります。2000年より海外発電事業に本格的に参入し、現在はタイをはじめとするアジアや米国など5カ国・地域で発電設備を営業運転しています。

* 電気事業セグメントの発電設備

J-POWERグループ連結発電設備出力*



*持分出力ベース

(2020年3月末現在)

営業運転中の国内発電設備出力(持分出力ベース)

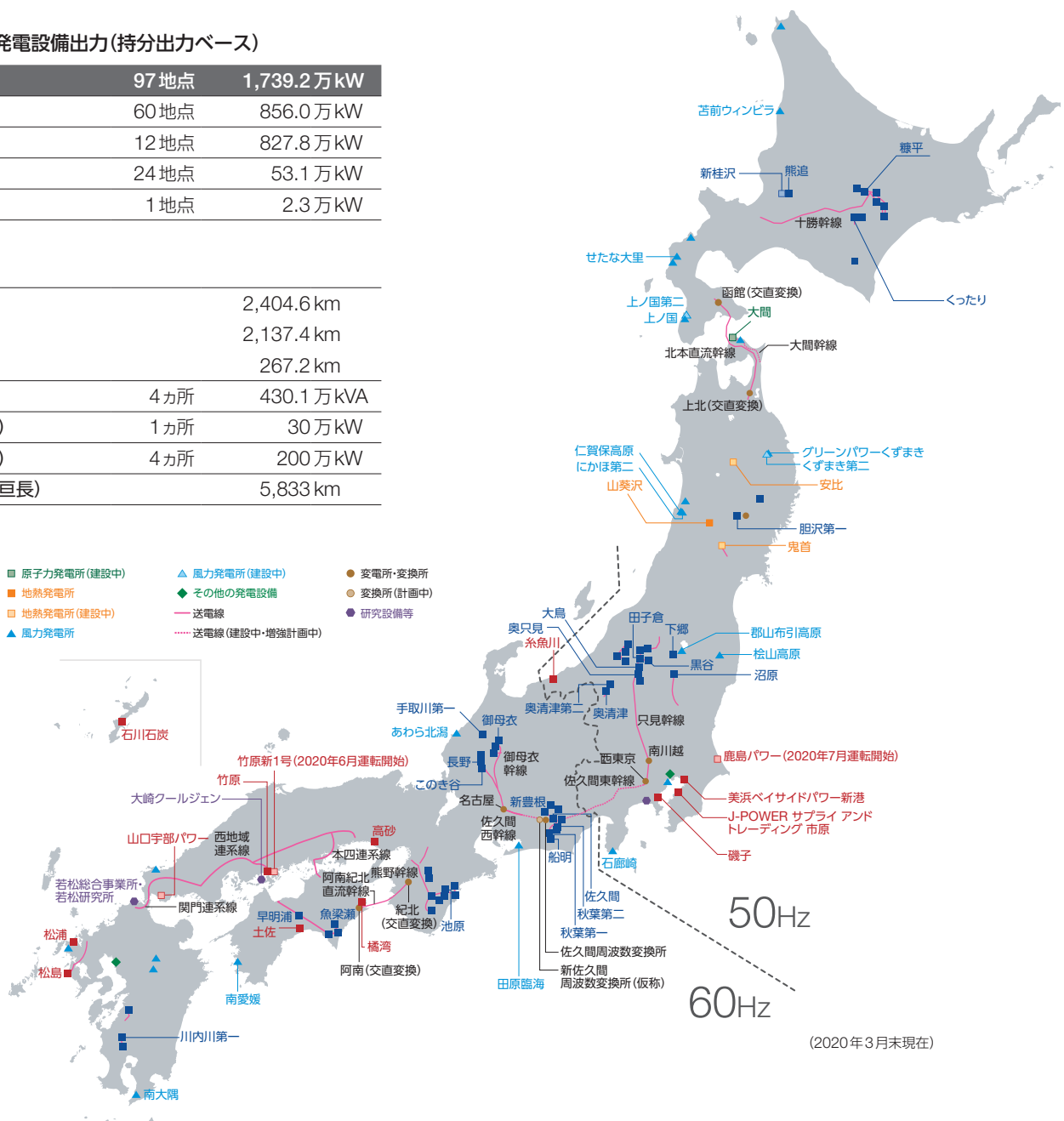
国内	97地点	1,739.2万kW
水力発電	60地点	856.0万kW
火力発電	12地点	827.8万kW
風力発電	24地点	53.1万kW
地熱発電	1地点	2.3万kW

送変電設備

送電設備(巨長)		2,404.6 km
交流送電線		2,137.4 km
直流送電線		267.2 km
変電設備(出力)	4カ所	430.1万kVA
周波数変換所(出力)	1カ所	30万kW
交直変換設備(出力)	4カ所	200万kW
無線通信設備(回線巨長)		5,833 km

主な設備

- 水力発電所
- 原子力発電所(建設中)
- ▲ 風力発電所(建設中)
- 変電所・変換所
- 水力発電所(建設中・計画中)
- 地熱発電所
- ◆ その他の発電設備
- 変換所(計画中)
- 火力発電所
- 地熱発電所(建設中)
- 送電線
- 研究設備等
- 火力発電所(建設中・計画中)
- ▲ 風力発電所
- - - 送電線(建設中・増強計画中)

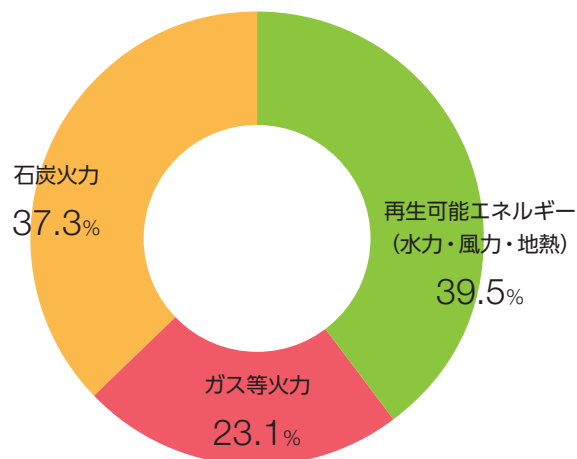


(2020年3月末現在)

J-POWERグループの電源構成

グローバルでの発電設備の電源種別内訳は、再生可能エネルギーが4割を占めており、ガス等火力が約2割、石炭火力が約4割と、一つの電源種に偏ることなく、バランスの取れた電源構成となっています。

J-POWERグループグローバル電源構成



(2020年3月末現在)

海外発電事業実績

●営業運転中	5カ国・地域	34件	持分出力689.3万kW
●うち連結プロジェクト	1カ国	9件	持分出力237.6万kW
○建設中・開発中	3カ国	4件	持分出力218.2万kW

海外コンサルティング事業実績

64カ国・地域 361件

ヨーロッパ

海外発電事業

建設中

1カ国 1件 21.4万kW

コンサルティング事業

14カ国 21件

アジア

海外発電事業

営業運転中

4カ国・地域 487.7万kW

建設中

1カ国 1件 68.0万kW

コンサルティング事業

21カ国・地域 248件

北米

海外発電事業

営業運転中

1カ国 201.6万kW

建設中

1カ国 1件 120.0万kW

開発中

1カ国 1件 8.8万kW

コンサルティング事業

1カ国 1件

中近東・アフリカ

コンサルティング事業

15カ国 42件

中南米

コンサルティング事業

13カ国 49件

(2020年3月末現在)